

あゆみの里発



2016年1月1日発行

発行所 益田市障害者福祉センター  
あゆみの里

住所 益田市横田町2087-1

電話 0856-31-5100

FAX 0856-31-5102

URL <http://www.happiness-ayumi.or.jp>

# はっぴー号135号

生活介護利用者さんの作品



**あけましておめでとうございます  
今年もよろしくお願ひいたします**



「心に愛がなければ・・・」

社会福祉法人はびねす福祉会理事長 百合本 健夫

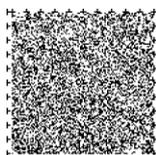
福祉人材の確保とか、福祉従事者の処遇改善が社会的課題とされる一方、福祉従事者の専門性が強く求められるようになっていく。

はたして、私たちは、利用者の生活の豊かさにどのように貢献できてきたのであろうか。今を「生きる」すべての「いのち」は祝福されて与えられたものという理解ができているのか、と自問自答してみる。利用者の自分らしく生きたいという思い、人間としての誇りを生きる糧として、安心する心のよりどころを求めさまよう、そうした人生を一步一步積み重ねて生きてきた利用者とともに歩いていたと自信をもって言えるのだろうか。

利用者の持つ『呻き』を、言葉にならぬ言葉や、表出されない行為から、読み取るには、冷静な態度、鋭い感受性、深い洞察力、そして豊富な知識と技術が必要となる。これが福祉において求められる専門性の一面である。

また、人にとっては、言葉こそが心を伝える最高の手段であり、言葉によって人間関係が構築されることも確かである。しかし、人間関係の基本は、他人に対する思いやりとか誠実さだ。他人に対する愛であり、自分を大事にできる愛なのだ。「心に愛がなければ、どんな素晴らしい言葉も心に響かない」と、聖書も教えている。

私たちは、差別的な考え方や見方のない社会、人間と人間が理解と愛情で結ばれるような社会を作りたいと願う心を、いかにして伝えていくか、その努力を忘れてはならない。



# あゆみの里 イルミネーション

～地域とのつながり～



2015年のテーマは「地域とのつながり」でした。

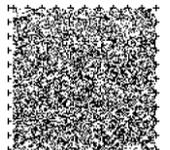
イルミネーションのつどいにご来場くださったみなさんとのつながりだけでなく、準備でも地域のみなさんのご協力がありました。



アーチのペットボトルに貼り付けたイラストは、西益田小学校児童のみなさんが描いてくれました。



おしるこのふるまいは、毎年、豊田地区食生活改善推進員のみなさんにお世話になっています。



今回のイルミネーションには、約 1,000 本のペットボトルを使用しています。  
あゆみの里生活介護・地域活動支援センターの利用者さん方も一緒に製作して  
くださり、手作りならではの味わいあるイルミネーションができました。

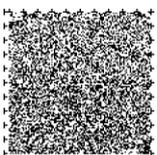


横田中学校吹奏楽部のみな  
さんが、イルミネーション  
のつどいを盛り上げてくれ  
ました。



たくさんのご来場・ご協力、

ありがとうございました。



# ご来場いただきありがとうございました



福祉ゾーンまつり  
2015年10月25日(日)



ご寄贈・ご協力  
ありがとうございました

- 齋藤 茂様  
お米の寄贈
- 美都町河上様  
ゆずの寄贈
- グループホーム元世話人様  
お鍋の寄贈
- こもれびボランティアの皆様  
・ 観葉植物の寄贈  
・ 手芸講座、畑作業のお手伝い  
・ 就労B交流会の昼食作り
- 協力会員の皆様  
・ 地域活動支援センター交流会の参加
- 支える会の皆様  
・ いちごの苗の寄贈  
・ 畑作業のお手伝い
- 地域の皆様  
・ プランターの花植え・ウエス材料提供



お 知 ら せ



「あゆみの里発 はっぴー号」は、  
点字版・朗読テープ版・拡大るび版をご用意しています。必要な方はあゆみの里まで  
ご連絡ください。

あゆみの里 開館時間  
(月)～(金)8:30～17:30 (土)8:30～16:00

～編集後記～

2016年がスタートしました。  
皆さんにとってはっぴーな1年  
になりますように・・・

今年も三代目JSBを応援し踊る  
1年にしたいと思います(笑)

(広兼)

